第１号様式①　（第７条関係）

整　理　番　号	

きらめき活動助成事業助成金交付申請書
【自立支援「ゆめ」プログラム】

令和　２年　３月　３１日

公益財団法人山口きらめき財団
理事長　　様

所在地　〒742-0005 山口県柳井市天神 14-22
サイクリング・サロン・ヒロシゲ内
団 体 名　山口サイクリングプロジェクト研究会準備室
代表者職氏名　弘重公朗／発起人代表　㊞

きらめき活動助成事業助成金の交付を受けたいので、きらめき活動助成事業助成金交付要綱第７条の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

１ 申 請 す る 事 業 の 名 称	山口サイクリングプロジェクト研究会設立に向けた 「情報発信フリーペーパーの編集発行」および「第一回総会の実施」
２ 助成金申請額	２００，０００　円　　※上限は２０万円
３ 添 付 書 類 ※揃っているかを確認し、[　]に○を付けてください	（１）団体概要書　（別紙１）　[○] （２）事業計画書　（別紙２）　[○] （３）事業収支予算書（別紙３）　[○] （４）令和２年度の団体全体の収支予算書 ※（３）とは別に団体独自で作成している書類　[○] （５）会員・役員名簿（現在のもの）　[○] （６）組織の運営に関する規則等（定款・規約・会則等）　[○] （７）その他申請に必要なもの　[○]

＜申請事業に関する他機関・団体への補助金・助成金の申請状況＞　※予定も含む

機 関 ・ 団 体 名		
助成事業名・金額		

＜事務担当者連絡先＞

住　　所	〒740-0036 岩国市藤生町１丁目３０－６		
職　氏　名	役職（発起人副代表広報部会担当）氏名（　石丸　英明　）		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	090-5573-9372／090-3170-6658	ＦＡＸ	03 - 6368 - 4661
メールアドレス	LCMCCyamaguchi@docomo.ne.jp　／　nqa50755@nifty.com		

※連絡先には日中必ず連絡が取れる箇所や携帯電話の番号を記入してください

（別紙１）

団　体　概　要　書

ふりがな	やまぐちさいくりんぐぷろじぇくとけんきゅうかいじゅんびしつ	ふりがな	ひろしげ　きみあき
団体名	山口サイクリングプロジェクト研究会準備室	代表者職氏名	役職：発起人代表 弘重　公朗
団体所在地	〒742-0005 山口県柳井市天神 14-22 サイクリング・サロン・ヒロシゲ内		
設立年月日	２０２０年３月１１日	会員数	８　人
団体の設立趣旨や活動目的	『山口サイクリングプロジェクト研究会』は、最も身近な市民の足でありながらその法的根拠が曖昧な自転車の走行環境を、ハード・ソフト・インフラ・ハートの4要素で考える、ユーザー＋ショップ＋地域が三位一体となったスーパー先達の所属する“地域貢献型マルチサイクリングクラブ”です。 そして、各方面の人材交流と情報交換を行うハブ組織として、その走行環境の改善や整備を実現するために必要に応じて情報発信や提案型イベント等を行います。	活動分野 ※該当する活動分野に全て☑を付けてください。	☑ 保健、医療または福祉 ☑ 社会教育 ☑ まちづくり・中山間地域づくり ☑ 観光振興 ☑ 学術、文化、芸術、スポーツ ☑ 環境保全 ☑ 災害救援・防災 ☑ 地域安全 ☑ 人権擁護、平和の推進 ☑ 国際交流・国際協力 ☑ 男女共同参画 ☑ 子どもの健全育成 ☑ 情報化・科学技術 ☑ 経済活動、職業能力開発 ☑ その他
活動地域	山口県内（※他団体との連携で全国展開も模索）		

3年間の主な活動		
平成30年度（2018）	※有志による意見交換（サイクル県やまぐちの後継企画の模索）	
	団体の事業規模（事業費総額）	―　円
令和元年度（2019）	※有志による意見交換（有志ミーティング／岩国市への提言／サークルナイン／他） ※提案型イベントの実践（田布施お宝さがしサイクリング／オレンジトロフィーシリーズ）	
	団体の事業規模（事業費総額見込）	―　円
令和２年度（2020）	※スポーツサイクリングファンクラブ零号の作成 ☆スポーツサイクリングファンクラブ・夏号・秋号・冬号の編集配布 ☆提案型イベントの実践（THT26◇150メモリアル／オレンジトロフィー／トライCツアーズ） ☆ホワイトミーティングの開催（第一回総会）	
	団体の事業規模（事業費総額見込）	５００，０００　円

令和２年度以降の活動計画	四季に合わせた情報発信フリーペーパーを通じて情報交換と現状分析を行いつつ、日常利用からスポーツ利用へ、ソロ活動からグループ活動へ、サイクリング活動のステージアップの必要性を訴える提案型イベントも仕掛ける。 ☆SCFanClub 春夏秋冬号の編集配布およびホワイトミーティングの隔年実施 ☆巡回スクール＆メンテナンス、THT26◇150メモリアルトーナメント、オレンジトロフィーシリーズ、他 ☆Web展開（※スーパー先達の育成やソフトの標準化など、コンテンツの充実が確実になった場合）

※活動実績、活動計画には、助成事業に申請しようとする事業以外のものも含め、**団体の中心的な活動**を記入してください。活動実績がない場合には空欄としてください。

（別紙２）

事　業　計　画　書

申請する事業の名称	山口サイクリングプロジェクト研究会設立に向けた 「情報発信フリーペーパーの編集発行」および「第一回総会の実施」
事業の実施期間	２０２０年　５月　２０日　～　２０２１年　３月　２０日
事業の概要	いつ・どこで・何を・どのような方法で行うかを記入してください

月	実施する内容・方法	場所・参加者等
5月～6月 8月～9月 11月~12月	☆情報発信フリーペーパーの編集配布⇒Web への誘導（県内情報集約版） スポーツサイクリングファンクラブ夏号⇒６月２０日配布（特集：街道系企画） 取材～編集～印刷～配布 スポーツサイクリングファンクラブ秋号⇒９月２０日配布（特集：山道系企画） 取材～編集～印刷～配布 スポーツサイクリングファンクラブ冬号⇒１２月２０日配布（特集：町の道系企画） 取材～編集～印刷～配布	連携ショップ／サイクルステーション／観光施設／他 ※県内の小中高大、全ての学校にも配布したい。
理想は10月下旬／少なくとも2月中旬までに。	☆第一回総会の開催（ホワイトミーティング） 日程：２０２１年1月２３日（土）予定 場所：山口市近郊 議題：設立に向けた要件の確認、他 ※準備室で議事内容を事前整理	※候補：防府市サイクリングターミナル／美祢市秋吉台リフレッシュパーク／萩市萩明倫学舎／山口市県政資料館
	☆提案型イベントの実践 •THT26◇150メモリアルトーナメント⇒時めぐり萩、城下町長府、田布施浪漫旅 10月、12月、3月開催予定（別紙参照／アイドリング編＋リアルCAJ） •オレンジトロフィーシリーズ⇒十種ヶ峰ＭＴＢフェスティバル 11月下旬開催予定（別紙参照／オレンジトロフィー羅漢大会＋MD26th） •チョイス型トライＣツアーズ⇒らかん清流トライＣジオツアーズ 春メニュー／夏メニュー／秋メニュー／冬メニュー （別紙参照／やましろMTBツアーズ＋らかん高原サイクルステーション周辺コース案）	
	☆Web 展開の検討 （県内情報集約版からコンテンツ充実版へ！）	

事 業 の 実 施 体 制	事業における団体内部の役割分担について記入してください

☆スポーツサイクリングファンクラブ・夏号・秋号・冬号の編集配布

⇒広報部会が担当

☆ホワイトミーティングの開催（第一回総会）

⇒事務局が担当

☆提案型イベントの実践(THT26◇150メモリアルトーナメント／オレンジトロフィーシリーズ／チョイス型トライCツアーズ)

⇒企画部会とショップの連携で運営する

１）ＴＨＴ２６◆城下町長府：企画部会＋県西部のショップ

２）十種ヶ峰ＭＴＢフェスティバル：企画部会＋県央のショップ

３）らかん清流トライＣジオツアーズ：企画部会＋県東部のショップ

事業を行うことで期待される成果等

◆事業実施による成果（事業を行うことでどのような成果が生まれるかを記入してください）

☆スポーツサイクリングファンクラブ・夏号・秋号・冬号の編集配布

⇒県内の現状分析と県内のサイクリング愛好家へのアプローチ

☆ホワイトミーティングの開催（第一回総会）

⇒段階を踏んだ合意形成

☆提案型イベントの実践(THT26◇150メモリアルトーナメント／オレンジトロフィーシリーズ／チョイス型トライCツアーズ)

⇒地域貢献型マルチサイクリングクラブの必要性や有用性のアピール、及び、ノウハウの共有とスーパー先達候補のスカウティング

※THT26◇150メモリアルトーナメント・・・・・日常利用とスポーツ利用の架け橋として、サイクリング入門を期待できる。

※オレンジトロフィーシリーズ・・・・・レースメニューとツーリングメニューの併催でMTBの楽しみ方の再提案を図る。

※チョイス型トライCツアーズ・・・・・ガイドでもない、イベントでもない、レンタサイクルツーリングの新たな可能性の提案。

上記の「現状分析」、「合意形成」、「ノウハウの共有」を同時並行で行うことが理想ですが、日常利用からレース活動まで様々なニーズに応える『ソフトの標準化』、そのサイクリングソフトの企画立案運営が出来る『スーパー先達の育成』、そしてそれらの活動をスムーズに行えるようにする『自転車市民権の獲得』、等々が“永遠の課題”として潜在しているのも事実で、一朝一夕にできるとは思っていません。

そのことの共通認識化が、準備室の主題であり、走行環境改善には【急務】と考え、今回の申請に至った最大の理由です。（申請書作成で、課題を洗い出し、課題解決の道筋を示すことができる。）

◆今後の展望（助成対象期間終了後、この事業の成果をどう活用し発展させていくかを記入してください。申請事業に数年間の活動計画がある場合には、今後の予定について記入してください）

「山口サイクリングプロジェクト研究会」が、ユーザー＋ショップ＋地域が三位一体となったスーパー先達が所属する“地域貢献型マルチサイクリングクラブ”として機能することで、グループ活動としてのスポーツサイクリングと行政の連携がより密接になり、団体概要書の活動分野に全てチェックが入っているように、世代を超えた地域貢献も夢ではなくなると思われ、持続可能な活動を行う会員組織を模索しつつ、独自事業の展開を通じてスポンサーの獲得も行いたいと考えます。

それには「コンテンツの充実が必要十分条件です！」と簡潔に言うことができますが、そのためにも、上記の潜在する“永遠の課題”にも向き合いたいと思います。

表は適宜拡大してください

（別紙３）

事　業　収　支　予　算　書

（１）収　入

（単位：円）

科　　目	予 算 額	内　　訳	
		内　容	積算根拠
① 当財団助成金	200,000　円	きらめき活動助成事業助成金 （Ⓑ×１／２）※千円未満は切捨	
② 他機関・団体補助金・助成金	0　円		
③ 寄付金・協賛金	100,000　円	連携ショップ等からの寄付金	5,000 円×20 店
④ 広告料	63,000　円	情報フリーペーパーへのロゴ広告	3,000 円×7 店×3 回
⑤ 自己負担金	40,000　円	会費	5,000 円×8 名
⑥ その他	0　円		
⑦ 入場料等収入	30,000　円	提案型イベント協力費(名簿登録代行)	100 円×（50 名×3 回+150 名）
⑧ プログラム売上等収入	0　円		
収 入 合 計（Ⓐ）	433,000　円		

（２）支　出

科　　目	予 算 額	内　　訳	
		内　容	積　算　根　拠
⑨ 謝　金	0　円		
⑩ 旅　費	0　円		
⑪ 消耗品費	30,000　円	封筒、インク、用紙、コピー他	
⑫印刷費・広告宣伝費	225,000　円	情報フリーペーパー印刷費	15 円×5,000 枚×3 回
⑫ 備品費	0　円		
⑬ 通信運搬費	150,000　円	取材関連	約 33,000 円
		発送関連	150 円×260 ヵ所×3 回=117,000 円
⑭ 会議費	円		
⑮ 使用料・賃借料	8,000　円	第一回総会会場使用料	
⑯ 設営費・舞台費	0　円		
⑰ その他の経費	20,000　円	Web 申込使用料	
助成対象となる支出計Ⓑ	433,000　円		
助成対象外支出計Ⓒ	0　円		
支出合計（Ⓑ+Ⓒ）	433,000　円	※収入合計と支出合計は一致すること	

事業収支予算書を記入する場合の注意事項

＊この表には申請する事業の経費のみを記入してください

「①当財団助成金」（助成金申請額）の算出方法

（助成対象となる支出計Ⓑ）×助成率（１/２）※金額は千円単位とし千円未満は切捨

- 「②補助金・その他の助成金」の内訳欄には、当財団以外の交付元団体別に額を記入してください
- 「⑦入場料収入」とは、音楽・演劇・ミュージカル等の公演や展覧会・上映会において入場者から徴収する料金や、知識や技能習得のためのセミナー等において、参加者から受け取る参加料をいいます
- 「⑧プログラム売上等収入」とは、公演や展覧会等においてプログラムや目録等を販売した場合の売上金をいいます
- 「内訳」の「内容」欄には経費の明細項目を、「積算根拠」欄には、具体的な数値（単価×員数・回数・個数等）を記入してください。５万円以上の物品を購入する場合は、根拠となる見積書や価格表の写しを添付してください
- 「助成対象となる支出計Ⓑ」には、助成対象となる経費のみを記入してください
- 「助成対象外支出計Ⓒ」には、助成事業全体の経費のうち、助成対象とならない経費（家賃や光熱水費等の運営費、食糧費や講師への手土産代、委託費等）を記入してください
- 助成対象とならない経費については、「募集案内」や「申請の手引き」を参照してください